

2020年11月1日(日)

関東学生アメリカンフットボール連盟広報誌

INTERCEPT



発行部 一般社団法人関東学生アメリカンフットボール連盟
編集部 関東学生アメリカンフットボール連盟 広報
監修 関根 恒

〒182-0032
東京都調布市西町 376-3 味の素スタジアム内

〈T O D A Y ' S G A M E〉



第1試合 15:00K. O. 東海大学—筑波大学

第2試合 18:00K. O. 中央大学—日本大学



【中央大学】『雪辱戦』

《第2節の見どころ》

3年前の2017年9月3日。第1節日本大に最後の最後にF Gを決められサヨナラ負け。今年はより厳しい展開が予想される。雪辱を果たすべく、どんな状況であっても最後の1分1秒まで足を動かし、自分たちがやるべきことを考え勝利を掴み取る。

《主将からの一言》4年 DL#23 樋口 尚行(城北埼玉)・・・前節の敗戦からの教訓を胸にチャレンジャーとして全力で戦います。応援宜しくお願い致します。

《注目選手》3年 LB#40 百瀬 達彦(中大附属)・・・若いLBユニットの中で、上級生としての責任感を持ち行動するハードタックラー。思い切りの良いパワフルなプレーに注目！

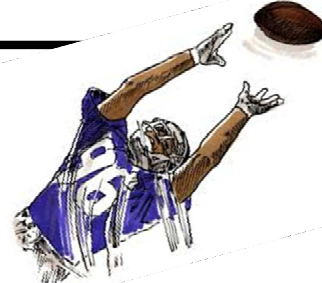
【日本大学】『緊禪(きんこん)』

《第2節の見どころ》

開幕戦を勝利で飾ったが、次節の相手は、2017年の対戦で最後の最後まで苦戦を強いられた中央大。サイズのあるOLは脅威だが、主将伊東率いる日本大DLも負けてはいない。一層気を引き締め、淡々と日本大のフットボールで勝利をもぎ取る。

《主将からの一言》4年 DL#57 伊東 慧太(日大豊山)・・・開幕戦はいい形でスタートできましたが慢心せず、次節の中央大戦も1プレイ1プレイにこだわり一戦必勝していきます。ご声援の程宜しくお願い致します。

《注目選手》3年 DB#31 小松 泰登(日大豊山)・・・前節で試合を決めるインターセプトを決めたおそらく日本で1番大きいDB。彼の規格外のプレーに注目してほしい。



TOP8 第2節

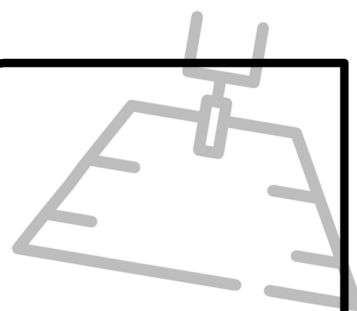
『例年と異なる運営』

HALF TIME

TOP8 が第2節を迎えます。例年であれば、まだまだ序盤ですが、リーグを分割した『特別なシーズン』では、リーグ戦3試合中の2試合目という、また違った重みを持つ一戦となります。各チームの奮闘を期待します。

試合の運営も例年とは大きく異なります。「安全最優先で、1試合でも多く公式戦を成立させる」ことを連盟の基本姿勢とし、新型コロナウイルス感染症への対策として、さまざまな取り組みを行っています。試合会場に入る全員に検温と消毒を実施し、通常は当日試合のないチームにお願いする「当番校」も、人数を減らした上で、その日試合を行うチームだけで行っています。

「無観客試合」は、その最たるものといえます。プロスポーツや東京六大学野球などが観客を入れたり、その数を増やしたりしている中、ファンの皆さまに申し訳なく、もどかしい思いもありますが、アマチュアの学生競技団体として、できる限りのことはやっていきたいと考えています。(HS)



1部リーグ 星取表 2020年11月1日現在

	法政大	中央大	東京大	日本大	勝点	勝-負	順位	順列
法政大学	-			34●44	0	0-1		
中央大学		-	7●10		0	0-1		
東京大学		10○7	-		3	1-0		
日本大学	44○34			-	3	1-0		

	慶應大	神奈川	駒澤大	国士館	勝点	勝-負	順位	順列
慶應義塾大学	-			27○16	3	1-0		
神奈川大学		-	7●16		0	0-1		
駒澤大学		16○7	-		3	1-0		
国士館大学	16●27			-	0	0-1		

	早稲田	明治大	立教大	桜美林	勝点	勝-負	順位	順列
早稲田大学	-			9○6	3	1-0		
明治大学		-	21○13		3	1-0		
立教大学		13●21	-		0	0-1		
桜美林大学	6●9			-	0	0-1		

	日体大	横国大	明学大	青学大	勝点	勝-負	順位	順列
日本体育大学	-			28○21	3	1-0-0		
横浜国立大学		-	10△10		1	0-0-1		
明治学院大学		10△10	-		1	0-0-1		
青山学院大学	21●29			-	0	0-1-0		

NEXT GAME

11月7日(土)
 9:45K. O.
 東京工業大学—拓殖大学
 12:15K. O.
 神奈川大学—国士館大学
 14:45K. O.
 日本体育大学—明治学院大学
 17:15K. O.
 上智大学—東洋大学